



山形明正高等学校

2020年 4月 1日発行  
4月号  
校長 佐藤 佳彦

# 校長室より



## 2020年度スタート 今年度もよろしくお願ひいたします

学校から臨める蔵王連峰には、例年より少ない残雪が白い部分として見られます。三寒四温……。日に日に春の訪れを感じる毎日です。

しかし、目を日本国内、世界へと転じると、「新型コロナウイルス」の影響により、さまざまな行事やイベント等の自粛や延期を余儀なくされる状況にあります。本校においても、国や県の要請を受け、『卒業式』の開催に当たっても中止を含めて何度も検討を重ねました。生徒にとって高校生活の締めくくりであることを第一に考え、規模を縮小して開催しました。卒業生の入場をなくし、在校生の参加も控えました。参加保護者は各家庭1名までとし、来賓はPTA会長のみ。国歌斉唱・校歌斉唱・蛍の光をCDにして流しました。いつもの半分ほどの時間で式を終えました。式終了後、PTA会長とPTA第3学年委員長より、開催についてのお礼を頂戴しました。

また、在校生についても、生徒の安全を考えて3月6日(金)より『臨時休校』を実施いたしました。18日(水)には、修了式を開催。3年生の卒業式同様、1年間の締めくくりをする大事な行事、中止も含めて何度も検討しましたが、1年のまとめをして次の学年への心構えを持って欲しいので、時間を短縮して行いました。

「卒業式での卒業生・修了生は、堂々とした、自信に満ちた態度と成長した姿を見せてくれた。この自信は諦めないで挑戦し、やり抜いたことの現れである。そして、修了式は大きな節目の日で、1年間の学業が終了したことになる大切な日である。高校生活は子供から大人への移行期間で、心も身体も大きく成長する。そんな時期をどう過ごすかが、その後の人生に大きく影響することもある。そのためにも今年度1年間の学校生活をしっかりと振り返り、成長できた点、まだ足りない点をよく考えること。そこから、来年度1年間の目標を考えて欲しい。そして新年度の4月からは、学年としての活動をしっかり果たせるようになって下さい。何事にもやる気を持って、本気で取り組み、元気で根気よくすること」と、修了式で話をしました。

4月7日(火)に始業式、8日(水)に入学式を予定しております。そこから新年度が本格的にスタートします。1日も早く、新型コロナウイルスの感染が終息に向かい、生徒たちが生き活きと活動できるようになればと願うばかりです。

地域の皆様には、感染には十分気を付けていただきながら、今まで以上に温かく見守っていただければと思っています。今年度1年間よろしくお願ひします。

### 4月の主な行事予定

- |         |                   |
|---------|-------------------|
| 7日(火)   | 表彰式、離新任式、始業式      |
| 8日(水)   | 入学式               |
| 9日(木)   | 対面式・2～3年基礎力診断テスト  |
| 10日(金)  | 1年基礎力診断テスト        |
| 13日(月)～ | 明正セミナー(～15日)      |
| 23日(木)  | 新入生歓迎会            |
| 29日(水)  | 《 昭和の日 》<br>PTA総会 |
| 30日(木)  | 一斉健康診断            |

